



CLUB BULLETIN

会長 星 行夫
 幹事 吉野 彰芳
 SAA 佐藤 政司
 会報小委員 遠藤 洵

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務局 TEL/FAX (0246) 56 - 3473
 ○例会場 ホテルミドリ E-mail:info@iwakinakoso-rc.jp

2022 - 23 年国際ロータリーのテーマ

イマジン ロータリー

第 2938 回 例会 令和 5 年 5 月 10 日 (水・晴)

ゲスト

株式会社 クレハ

いわき事業所長 木田 淳 様

君が代

— 今月は青少年奉仕月間です —

ロータリーの目的
 星 行夫 会長

◎会長挨拶—星 行夫会長



こんにちは。皆様、連休はいかがお過ごしになりましたでしょうか？最後の日曜日は雨になりましたが、ある程度お天気にも恵まれて、素晴らしい連休となったことと思います。連休が過ぎると、ロータリー年度ではラストパートの時期が来たような気がします。残り 2 ヶ月です。皆様のお力をお借りしまして、ラストに向けてそして次期年度へつながる活動に向けて頑張りたいと思います。5月8日より、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが第5類となりました。これまで日常生活で行われていました規制が撤廃されています。少しずつマスク等の着用もなくなると思います。ロータリーの活動におきましても、マスク着用や手指の消毒、検温等をお願いしてまいりましたが、今後は個人の選択にお任せいたしますので、ご理解をお願いいたします。さて、今週土曜日 (5月13日) に福島 (パルセいいざか) で地区協議会・地区研修があります。今年度の最後の大きな地区行事でありますので、参加される方は宜しく願いいたします。来年度の方針等も示されると思いますので、色々と勉強したいと考えております。こちらに帰ってからは、久しぶりに懇親会 (反省会) もありますので、こちらにもご参加のほどお願いいたします。本日は外部卓話の日です。クレハのいわき事業所長であります木田淳様をお迎えしております。昨今の企業情報や地域社会と

の関係等について、お話があると思いますので、宜しくお願いいたします。簡単ですが、会長挨拶いたします。

◎幹事報告—吉野彰芳幹事

- ・ロータリーより「マイロータリー」が届いています。
- ・いわき平ロータリークラブより5月のプログラムと週報が届いています。
- ・いわき平中央ロータリークラブより5月のプログラムと週報が届いています。
- ・いわき平東ロータリークラブからも5月のプログラムが届いています。
- ・2022 - 23 国際ロータリー事務所より事務局セミナーのお知らせが届いています。
- ・ロータリーより青少年奉仕月間リソース、財団室ニュースが届いています
- ・13日地区協議会駐車場のご案内が届いています。
- ・国際ロータリー事務所よりインターアクトクラブの5月現在の会員数報告が届いています。
- ・いわき市より市民総ぐるみ運動全体会議の開催について案内が届いています。
- ・なこそ授産所さんより賛助金のお願いが届いています。
- ・本日例会終了後に理事会を開催致しますので理事者の皆さん宜しくお願いします。

◎各委員会報告

◇出席委員会—湯目 浩小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。

出席状況	正会員数	36 名	カード出席	0 名
	本日出席会員数	31 名	本日の修正出席率	86.11 %

◇スマイルボックス委員会—柏原達之小委員長
 ・外部卓話ありがとうございます。木田クレハいわき事業所長を歓迎して。星会長、林副会長、斉藤会長エレクト、吉野 (彰) 幹事、鈴木 (敏) 副幹事、鈴木、渡邊公平パストガバナー、佐藤 (政)、木幡、影山、高橋、柏原、川口、木村 (義)、木村 (博)、佐藤 (泰)、高萩、大平、湯目、根本、荒川、鈴木 (修) 各会員

・誕生日ありがとうございました。

小澤、清水、吉野 (嘉)、高野、遠藤、飯村各会員
 ・本日早退ごめんなさい。鈴木 (雅)、嵐各会員
 ・生涯初のホールインワン達成。サラブレッド 11 番 145Y8I 小澤啓一会員

◇社会奉仕委員会よりご案内—高橋伸安委員長



プログラムでもお知らせいたしますように5月31日早朝例会を予定しています。本日の理事会で変更がでる場合がありますので後日皆様にご連絡申し上げます。

◇親睦活動委員会—吉野嘉晃小委員長

親睦活動委員会より5月誕生日の方へ誕生日を差し上げたいと思います。お名前を呼びますので前の方へどうぞ。遠藤会員、飯村会員、小澤会員、清水会員、高野会員、吉野 (嘉) 会員おめでとうございます。



6月10日の会長杯ゴルフコンペの案内を昨日お送り致しました。参加人数が少ないので是非これからも時間が空きましたらご参加下さい。夜の親睦会だけの参加も大歓迎ですので宜しくお願いします。

◎外部卓話



株式会社 クレハ

いわき事業所長 木田 淳 様
 皆さん、こんにちは。本日卓話ということでお招きいただきありがとうございます。地域と企業が

いかに共生して行かなければいけないか、どうい

形でクレハが共生を目指しているかお話をしたいと思います。

株式会社クレハ いわき事業所の環境への取組み

<CO2排出量削減>
 ・2050年度のカーボンニュートラルを前提に、CO2フリーな自家発電燃料および同じCO2フリー電力の活用により2030年度CO2削減目標は、エネルギー起源のCO2を2013年度比30%以上削減することを目指す。

<ゼロエミッション>
 ・2024年度ゼロエミッション率1.5%達成するとともに、削減する技術、リサイクルする技術の開発等により、2030年度においてもゼロエミッション率1.5%を維持する。

※「ゼロエミッション」= 埋立廃棄物量/全廃棄物量

クレハグループCSR理念体系図

(Corporate Social Responsibility) 企業の社会的責任

地域との共生(なぜ、必要なのか?)

各種トラブルの未然防止
 地域の皆様と日常的に信頼関係を構築することで、事業者だけでは気付かなかった問題がわかるようになり、問題が大きくなる前に事前に対処でき、効率的なリスク管理が可能になる。

企業価値・ブランドイメージの向上
 企業の地域社会への貢献をCSR活動報告で公開することは、企業の社会的存在の価値を証明し、企業ブランドのイメージを向上させる。これらは、競合他社と差別化を打ち出しやすいため、競争優位性の確立にも期待できる。

地域との共生のための具体的な活動

地域との交流

- スポーツフェスティバル (2001年~2019年まで実施。従業員及び従業員家族、地域住民、近隣小学校の児童約2,000名が参加した。コロナにより断念)
- 清掃ボランティア (2022年10月)
- クレハクラウドの開放
- 事業所見学
- 学校関連、各種スポーツ団体や地域団体への活動資金協賛
- 近隣小学校への理科授業支援
- CSR地域対話集会
- お祭りへの参加 (いわき市より四時ダム祭り、八坂神社例祭、熊野神社例祭)

ご清聴ありがとうございました。

私達クレハは地域の方々と共に支えあい、地域の発展、会社の成長を目指します。

いわき事業所キャラクター「クレっぴー」